



スペシャルなおはなし会



9月27日(土) 10時30分～11時



地域包括支援センターと
吉良図書館がコラボでお届け!
心があたたかくなるおはなし会です。



対象: 幼児～小学生・保護者



ぜひご参加ください!



展示ピックアップ

「プレイバック！昭和」

9月2日～9月30日 歴史展示

2025年は、昭和元年から数えて100年目の
年にあたります。激動の昭和の時代を
資料で振り返りましょう。

きらっとまつり2025

図書館バッグを作ませんか？

11月1日(土) 14時～15時30分

対象: 中学生以上

10月11日(土)から吉良図書館カウンターにて
受付開始。翌12日(日)からは電話での受付も可。

きらっとまつり2025

本と雑誌のリサイクル

11月15日(土) 10時～18時

11月16日(日) 9時～16時

※11月15日(土)は、同タイトル雑誌の
お持ち帰りを1人3冊までといたします。

※混み合う時間帯は整理券を配布します。

その他の展示コーナー

「認知症の本」 (9月/一般壁面展示)

「みんなのおすすめ本」 (9月/正面展示)

「身につけよう！健康習慣」

(10月/一般壁面展示)

「食いしん坊の秋」 (10月/正面展示)

「日本美術の歴史」 (10月/歴史展示)

NEWS

歴史講座『江戸の本屋さん』を開催！

6月22日、講師に早川由美氏を迎え、歴史講座『江戸の本屋さん「べらぼう」の時代に読まれた本』を開催しました。大河ドラマと関連付けながら、江戸時代の本や出版事情などを詳しく解説していただいたり、実際にA3用紙から折本を作り、それをテキストとして使用するなど、内容の濃い1時間半となりました。参加者からは「ドラマと絡めての説明で内容も分かりやすく、大変有意義な時間を過ごすことができた」など、たくさんのお声をいただきました。



	月	火	水	木	金	土	日
9	1	2	3★	4	5	6	7▲
	8	9	10	11	12	13▲	14
	15	16	17★ ○	18	19	20	21
	22	23 読書の日	24	25	26	27 スペシャルな おはなし会	28
	29	30					

	月	火	水	木	金	土	日
10			1★	2	3	4	5▲
	6	7	8	9	10	11▲	12
	13	14	15★ ○	16	17	18	19
	20	21	22	23 読書の日	24	25	26
	27	28	29★	30	31		

★
おはなし
キラキラ

○
おはなし
くるりん

▲
よみか
かせ会

▲
土曜
おはなし会

あらゆる問題を解決できる シャーロック・ホームズの思考法

ダニエル・スミス／著 清水由貴子／訳
かんき出版 (930/¥)

世界一有名な探偵、シャーロック・ホームズの、心構えや思考プロセスを解説。「謎解き推理クイズ」で問題解決レベルを上げれば、観察力や記憶力、推理力、論理的思考力を高めることができる・かもしれません。



お
す
す
め
の
新
刊

文房具の解剖図鑑 図解で楽しくわかる 愛される文房具たちとその仕組み

ヨシムラマリ／著 トヨオカアキヒコ／著
エクスナレッジ (589/¥)

ペン、ノート、はさみ、テープなど、お気に入りの文房具はありますか？本書は、定番品誕生秘話から、日々進化する新商品まで、内容盛りだくさんの文房具図鑑。文房具好きの方必見の一冊です。



江戸時代の巨人たち 泰平の世に出現した五人の傑物

大橋義輝／著
共栄書房 (281/¥)

棋士・伊藤看寿、俳人・小林一茶、天才・平賀源内、算聖・関孝和、国際派学者・新井白石。長きにわたる鎖国政策の中、江戸時代の天才たちはどう生きたのか？隠された歴史ドキュメントをご堪能ください。



タイトル	著者名	
60 歳からの脳の使い方	茂木健一郎/著	S159/¥
幸福のための消費学	間々田孝夫/著	361/¥
大学4年間を「応援」に捧げた私が古生物学者になった話	泉賢太郎/著	457/¥
一生もの献立 基本調味料で作れる、家族想いの30献立	石原洋子/著	596/¥
「ピリヤニ大澤」のフライパンピリヤニ	大澤孝将/著	596.3/¥
誓いの簪	天羽恵/著	913.6/¥
海は忘れない	村上しいこ/著	Y913.6/¥
漢文世界のいきものたち	高芝麻子/著	920/¥

スタッフの推し本！

～図書館スタッフが交代でおすすめの本を紹介するリレー企画です～

今回のテーマ

色

今回の推し人

推し色は
「レッド」
スタッフ



366 日日本の美しい色

皇族のみに許された禁色から江戸を虜にした流行色まで

橋本実千代／監修 ミオブックス (757/¥)

浮世絵や着物などに用いられている、日本特有の色を表す言葉。その数の多さに驚きます。その文字だけでも情景が目浮かぶようですが、写真も載っているので、知らなかった色でも想像しやすくなっています。推し色が見つかりそうな一冊です。

色の秘めたる歴史 75 色の物語

カシア・セントクレア／著 木村高子／訳
パイインターナショナル (757/¥)

色はその時代の芸術だけでなく、政治や宗教、文化にも深く影響を受けていたことを知っていましたか。「〇〇色にはこんな歴史があった。」そんな興味深いエピソードと秘密にせまった、75 色のお話です。日常で使っている色なので興味深く、どのページから読んでも楽しめます。